

在来種「ゴマダラカミキリ」ではありません

ツヤハダゴマダラカミキリにご注意ください！

幼虫が道路や公園等の樹木（アキニレ等）を食害し枯死させます。



↑実際の大きさ
体長約2～3.5cm

フラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）

高い枝から
こんな木くずが出ていたら
要注意！



はね
翅のつけねがツヤツヤ



はね
翅のつけねがデコボコ



この虫は**特定外来生物**で、

飼育や生きたまま持ち運ぶことが禁止されています

兵庫県自然鳥獣共生課 078-362-3389

西宮市花と緑の課 0798-35-3679

ツヤハダゴマダラカミキリとは？

道路や公園の樹木（日本国内では主にアキニレ等）、植林、果樹等を加害するカミキリムシで、特定外来生物に指定されています。



被害木の様子（アキニレ）

丸い傷

丸い穴

産卵痕



直径約1～1.5 cmのすり鉢状のかみ傷をつけ、中心に産卵する。

成虫の出現期は5～10月
(ピークは7月)



産卵しようと
かみ傷をつける
メス個体

脱出孔



直径約1～1.5 cmのまん丸な孔を開けて、成虫が脱出する。

産卵痕が多く見られる枝



丸い傷は
全て産卵痕

枝の分かれ目に溜まったフラス



樹皮下に溜まったフラス



フラスには繊維状の木くずが混じる



これらの産卵痕、脱出孔、フラスが樹木の上部(高さ2 m以上)の幹や枝に多く見られる場合は、ツヤハダゴマダラカミキリに加害されている可能性が高いです。

被害 幼虫が主にアキニレ、その他カツラ、トチノキ、エンジュ、ポプラ等の樹木を食害し枯死させます。

- ・ 枯死により、落枝や倒木による人的被害が発生する危険性があります。
- ・ 今後他の樹種にも被害が広がる可能性があります。

兵庫県内での状況

2020年に神戸市（六甲アイランド）、2023年に西宮市（西宮浜）で発生が確認されています。

兵庫県自然鳥獣共生課 または 西宮市花と緑の課 にご連絡ください。

- ・ 発見日時、発見場所、発見時の状況をお知らせください。
- ・ 可能であれば写真を撮影してください。
※ツヤハダゴマダラカミキリを **生きたまま持ち運ぶことは禁止**されています。
- ・ 死んでいる個体であっても、見つけた場合は連絡してください。

被害木を伐採する場合は、**伐採した木を放置せず**、速やかにチップ化または焼却を行い、成虫の拡散防止にご協力ください。（伐採後も幼虫は生き続け、成虫となって脱出できます。）

兵庫県自然鳥獣共生課 078-362-3389

西宮市花と緑の課 0798-35-3679